



「笑顔とつながり」

永田台

サステイナブルスクール

No.532 4月号
横浜市立永田台小学校
TEL(714)4277
令和2年4月7日



進んであいさつ
笑顔あふれる
住みよいまちに

3つのお願い

校長 武山 朋子

桜の花が、花卉を舞わせながらも入学式まで咲き続けてくれました。令和2年4月、新しい年度を迎えた永田台小学校です。

例年、4月の初日には着任式、始業式を行い、2年生以上が下校してから入学式を行いますが、今年は違います。学校へのいちばん乗りは、新1年生です。4月6日、新しいランドセルを背負い、緊張したような照れたような顔にわくわくした気持ちものぞかせて、学校の門をくぐりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の措置により、入学式に参列できる保護者の方は1名のみでした。体育館では椅子の間隔を置いて配置し、換気にも配慮しました。さらに、お子さんと一緒に消毒マットを踏んで校舎内に入っただき、教室に着いたら石鹸で手洗いをお願いするなど、学校としての安全対策にもご協力をいただきました。

連日様々な情報が報道され、不安な気持ちでいっぱいの方も、また一方で、いわゆる「コロナ疲れ」といった状況になっていらっしゃる方もあるかもしれません。でも、少なくとも今、私たちは大人として、目の前の子どもの安心、安全を守らなくてははいけないのは確かです。あとは、そのために今、何をするか、です。



入学式では、子どもたちに「校長先生からのお願い」として3つの話をしました。1つ目は「よく手を洗う」ということです。これには説明はいりませんね。2つ目は「好き嫌いをせずによく食べる」ということです。これは抵抗力のアップにつながります。そして3つ目は「たくさん笑う」ということ



です。つつい表情が曇ってしまったり、ため息をついてしまったりしがちですが、こんな時だからこそ、「たくさん笑う」ということは大切なことではないでしょうか。笑うことで気持ちが上向いたり、硬くなっていた気持ちがほぐれたり、なんだか肩の力が抜けたりするかもしれません。また、身近な人が笑う顔を見ると、周りにいる人はほっとします。子どもであれば、ご家族の笑顔は最高のカンフル剤です。

2年生から6年生も、新しい学年を迎えてわくわくしていることでしょう。新しいクラスはどんなクラスかな、担任の先生はどんな先生かな、そんなわくわくの気持ちをもって明日以降も登校ができないのはとても残念なことです。でも、大丈夫、学校はちゃんとここにずっとありますから、皆さんのことを待っていますから、「よく手を洗って」「好き嫌いせずに食べて」「たくさん笑って」、安心して学べる時を待ちましょう。



保護者の皆様、地域の皆様、しんどい時こそ心をついに、この学校の、このまちの子どものために、今年度もご理解とご協力賜りますよう、よろしく願い申し上げます。